

事業所職員向け児童発達支援自己評価表 集計結果
回収率11名/11名 100%

	チェック項目	はい	いいえ	無回答他	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	10		1	
	2 職員の配置数は適切であるか	8	2	1	業務全体のバランス改善は要。
	3 生活空間は本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また障害の特性に応じて、事業所の設備等はバリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	8	2	1	奥まったところにトイレがあったりと家族にわかりにくさあり。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもたちの活動にあわせた空間となっているか	11			
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	11			適宜振り返りの在り方を検討している。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し業務改善につなげているか	11			
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8	1	2	
	8 第三者による外部評価を行い評価結果を業務改善につなげているか	11			
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	11			きらりワークス等で適宜行われている。
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	11			個別のアセスメントとは別に必要に応じてシートの見直しをしている。
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	11			WISCや感覚プロフィール等の評価を使用し、お子さんの関わり方に生かしている。ここにあったツールを利用している。
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で具体的な支援内容が設定されているか	11			
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	11			
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	11			
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	11			今年度大幅な見直しを行った。
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	11			
17 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	11				

関係機関や保護者との連携

18	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	11			話し合って業務調整している。
19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	11			
20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	11			
21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	11			
22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	11			
23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	11			適切な機関の情報を得られる体制にある。
24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	11			
25	移行支援として保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	10	1		
26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	11			
27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	10	1		コロナもありやりとりが難しい中でできている。
28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や障害のない子どもと活動する機会があるか	4	4	3	コロナウイルスのため現時点では難しいかもしれないが、今後考慮していきたい。 園としての交流は行っていないが(コロナもあって難しい)個別に園見学やきょうだい児との関わりを工夫している。 コロナ感染症で交流は難しいが地域の公園等に積極的にかけた。
29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	8	2	1	
30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	11			
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	9	2		プログラムになったものは行っていないが、ピアカンの場を設けたり、勉強会を実施している。
32	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	10		1	
33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	11			
34	定期的に保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	11			個別相談の時間を設けて個別の悩みを相談しやすい環境を整えている。

保護者への説明責任等	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	10	1		先輩保護者を招き保護者目線で話しあえる時間を設けている。保護者会はないが、保護者間の仲が深まるようクラス会を設定している。クラス会を開催しつながりが持てる工夫をしている。
	36	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11			
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8		3	HPIに活動報告を載せている。児童発達では年間予定表を今年度は配布していないが口頭で連絡している。月のおたよりで活動予定を知らせている。
	38	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	11			
	39	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	11			
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関われた事業運営を図っているか	6	2	3	コロナ対策もあり行事を中止している。地域圏の見学受け入れ等は随時受け入れている。コロナウイルスのため交流行事を中止している。今後考えていきたい。ここ数年は難しい。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに発生を想定した訓練を実施しているか	11			
	42	非常災害の備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	11			
	43	事前に服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	11			看護師が中心となって情報共有している。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	11			
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	11			
	46	虐待を防止するため、職員研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	11			
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	9		2	